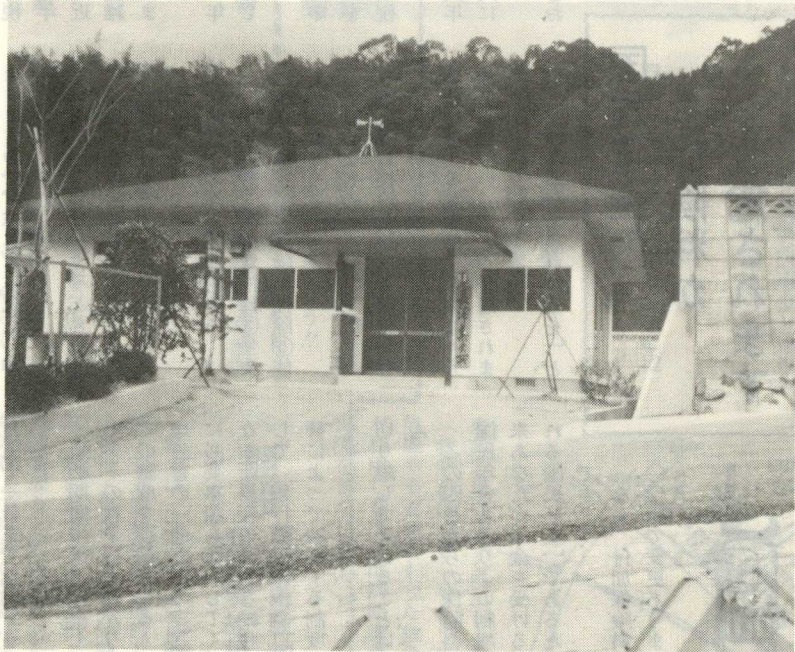


広報 ほうじょう

町の人口
(昭和54年1月末現在)

	前月比較
男	3,851人 (0)
女	4,138人 (+3)
計	7,989人 (+3)
世帯数	2,351 (0)

- 三月のこよみ
- 1日 全国緑化運動
 - 3日 桃の節句 耳の日
 - 7日 消防記念日
 - 8日 国際婦人デー
 - 13日 移動県政相談(添田町)
 - 15日 英彦山神宮御田植祭 (添田町)
 - 21日 春分の日
 - 22日 放送記念日
 - 25日 電気記念日
 - 金村神社豊作祈願御田植祭 (糸田町)



長浦集会所
(過疎対策補助事業)

種目	会期	審議された議案	その他の議案	月日
一、定例町議会 ・第一回定例議会 ・第二回定例議会 ・第三回定例議会	一〇日 四日 九日	二二件 一二件 一七件	五件 二件 三件	三月一三日 三月二二日 八月二日 八月五日 一二月一五日 一二月二三日
二、臨時町議会	七日	三〇件	一件	随時
小計	三〇日	八〇件	一一件	
三、各種委員会 ・全員協議会 ・各常任委員会 (二委員会) ・特別委員会 (二委員会) ・その他の委員会	六日 一四日 一四日 三三日 一一日	六件 一八件 二八件 九件	六件 一八件 二八件 九件	随時 随時 随時 随時
小計	六四日	六一件	一一件	
合計	九四日	一四一件	一一件	

地方自治政治の根源は、住民による住民のための住民の政治であることは論をまたないものです。
従って住民一人一人から選ばれて構成される町議会としては、その基本精神を充分踏まえて住民の付託に応えるべく努力を重ねています。
昭和53年中における方城町議会の動きは次のとおりです。

昭和53年町議会の状況

(自昭和53年1月1日
至昭和53年12月31日)

●お済みになりましたか？ 所得税の申告と納税は

三月十五日まで

所得税の確定申告期も半ばを過ぎましたが、もう申告はお済みでしょうか。昭和五三年分の所得税の確定申告と納税は、昭和五四年三月十五日までですが、期限間近になりますと、税務署は大変混雑しますので、早めに申告をお済ませください。

(一) 所得税の確定申告とは、一年間の所得とその税金の額を計算して申告し、納税する手続です。申告しなければならぬ人が申告をしなかったり、誤った申告をしたりしますと、後で、追加の税金を納めるだけでなく、加算税なども納めなければならないことになり、忘れずに正しい申告をしてください。

(二) 所得税の計算をするときにはいろいろな控除を差引くことができますが、その主なものは次のとおりです。

(証明書などが必要なものを)

① 雑損控除 ② 医療費控除 ③ 生命保険料控除 ④ 損害保険料控除 ⑤ 住宅取得控除

(一般的なものを)

① 配偶者控除及び扶養控除 ② 社

国民年金の 保険料が 改定されます

現在、月額二七三〇円の国民年金保険料が四月から三三〇〇円に改められます。

すでにみなさんもご存知のとおり、国民年金はこれまでたびたび改善され、その内容も充実してきておりますが特に、昭和四九年からは消費者物価の上昇にあわせて年金を引き上げる「物価スライド制」がとりいられ、年金額はその後毎年引き上げられています。

一方、国民年金から現に年金を受けている、いわゆる受給者は、全国で四五〇万人に増え、年金支

お互いの人権を尊重し、差別のない町づくりを

四月から祝祭日・夜間診療を実施



田川地区休日救急医療センターの診療体制が四月から次のように変わります。

診療日
日曜日及び国民の祝祭日並びに12月31日・1月1日・2・3日

診療時間
昼間 午前9時～午後5時
夜間 午後6時～午後11時

診療科目
昼間 内科・小児科・外科
夜間 内科・小児科

適切な医療を受けるためには…… ※まず、かねてからかかりつけの医師の診療を受けましょう!!

開設 移動県政相談 交通事故相談

県では、次のように移動県政相談・交通事故相談を開設します。

福祉・年金・道路・保健など県政一般に対する意見要望、苦情や交通事故などの相談に応じます。お気軽にご利用ください。

◎期日 三月十三日(火)

◎時間 午後一時より四時まで

◎場所 田川郡添田町大字添田 添田町老人福祉センター

当日の相談には、県職員が担当します。



特例納付であなたにも年金が

国民年金の「保険料特例納付制度」をご存知ですか。

いまのままでは、年金を受けるのに必要な保険料納付済期間が不足しているため年金が受けられない、いわゆる無年金者の救済をその主な目的としたこの制度は、国民年金の保険料払込みが、本来過去二年分以上はさかのぼれなかったもの(時効)を、それ以前の古い未納期間についても特別に保険料を納められるようにしたものです。

この機会にあなたも是非特例納付で年金受給者の仲間入りをされるよう、おすすめします。

この制度により、国民年金への加入手続きをしていなかったり、加入していても保険料を納めていないなどの理由で、老齢年金が受けられなくなっている人は、特例納付をすることにより「年金を受ける権利」をとりもどすことができます。

しかし、特例納付の対象となるのは、国民年金への加入資格が強制加入であった期間に限られておりますので、明治四四年四月一日以前生まれの人や、サラリーマンの奥さんなどの任意加入期間については、未納期間があっても特例納付をすることができません。

特例納付の額は、未納期間一ヶ月につき四千円です。

払込期限は、昭和五五年六月二十日、分割払いもできますが、すでに六十歳をこえている人は、すぐにでも老齢年金の請求ができますから、特例納付の払込みは早いほど年金も早く受給できることとなります。

県立高校定時制(夜間)生徒の二次募集

「地域住民の皆さんに、暖かくゆきとどいた高校教育を!!」働きながら学ぶ人のため、学校では、基礎からわかるように懇切に指導し、また勤労青少年福祉法により職場からの通学の便が図られるようになっていきます。

義務教育終了後、永らく社会の実務に携わっていた人や、家庭の主婦の方など中壮年令者の方も多く学んでいます。

卒業後は、高等学校普通科卒業の資格が与えられ大学への進学の間も開かれています。

卒業生の中には、国家・地方公務員・大手企業等に就職している方や、教養を高め自営に精進し発展している方も沢山あります。

どしどし応募して下さい。

▽入学案内

▽入学試験日
田川東高校四月一日(日)
西田川高校三月三十日(金)

▽受験場所
福岡県立田川東高等学校
福岡県立西田川高等学校

▽提出書類
学校へ問い合わせ下さい

▽出願期間
田川東高校 三月二十二日より三月三十一日まで
西田川高校 三月二十二日より三月二十九日まで

▽授業時間
午後五時二十分より午後八時三十分まで(月曜・土曜)

▽修業年限
四年間(相当学年編入者は相当年限)

▽校納金(毎月)
授業料九百円・旅行積立金千五百円・その他合計約三千円程度

▽教科書
無償交付

▽修学奨励金
希望者に月六千円貸与 ※卒業すれば返さなくてよい

▽給食
田川東高校は補食給食としてパン・ミルク・マギー等(月額負担金五十円)
西田川高校は完全給食月額負担金千七百五十円

なお、高校を中退した人、看護学校を卒業した人は、二年以上の相当学年に入れます。編入試験は入学案内と同じ要領で行います。

※問い合わせ先
福岡県立田川東高等学校 (田川市番田町 卍④三〇一五)
福岡県立西田川高等学校 (田川市上本町 卍④〇六六四)



方城日曜句会より、次の句が寄せられましたので紹介します。

除夜鐘聞きつ、はずす割烹着 西山ひさし
金輪際動かぬ父の置炬燵 日永田桜ん坊
怪我の鶴抱き里人畦を来る 桑野園女
かくし得ぬ看とり渡れや初鏡 林いしの
短日や峠の茶屋の早じまい 田沖水棹
早梅や朽つるにまかす奥の宮 鈴木秋風子



方城町中原の末松 栄さんより次の句が寄せられました。

初雪や、よろずの草木に 花さかせ
冬くれば、春又近し、梅の花 梅散れば、待つてたとばかり 桜さき

お知らせ

旧海軍々人恩給該当者未請求者

次の人は一時恩給の未請求者ですので請求して下さい。

志願兵

- 1 崎山利男 (T12・10・4生)
- 2 田中 登 (T13・1・25生)
- 3 佐尾 勝 (T14・6・16生)

徴兵

- 1 桑野知足 (M33・1・19生)
- 2 加藤弥助 (M34・1・10生)
- 3 轟田清喜 (T4・3・20生)
- 4 山口忠市 (T11・5・3生)
- 5 千手一志 (T11・11・11生)
- 6 桑野 清 (T11・6・4生)
- 7 松本澄義 (T12・7・15生)
- 8 永末幹夫 (T13・5・9生)

国民兵

- 1 片桐勝敏 (T6・7・30生)
- 2 高崎 勝 (T11・3・13生)

昭和54年度職業訓練生募集

福岡県立直方専修職業訓練校では、54年4月からの入校生を次の通り募集しています。

一、訓練科目

機械科・溶接科・構造物鉄工科
 鋳造科・金属プレス科

二、応募資格

義務教育修了程度の学力を有する健康な男女

三、募集期間

2月1日 ～ 3月15日

四、申込先

54年3月31日

中小企業倒産防止共済制度の53年度特例の申込み期限です。特例措置を受けたい方はお早めに中小企業共済事業団

案内図



統一地方選挙について

今年地方選挙の年です。

地域住民の福祉の向上と地域社会の発展のため、地方公共団体の果たす役割はきわめて重要なものがあります。

このため、住民の代表者を選ぶ地方選挙の意義はまことに重大であるといわなければなりません。

本年3月から5月にかけて行われる地方選挙については、統一地方選挙として、次のとおり実施されます。

区分	選挙期日の告示	投票日
県知事の選挙	3月14日	4月8日
県議会の議員の選挙	3月27日	4月8日
町議会の議員の選挙	4月15日	4月22日

広報

ほうじょう

(104号)

昭和五十四年三月 日発行
 発行所 福岡県立直方専修職業訓練校
 編集 協和印刷
 印刷 協和印刷